



互いに手をつなぐアセアンの駐日大使一行(右から2人目は小松社長)

小松節子の ハートフル メッセージ



駐日ASEAN10カ国大使会議を終えて

ASEAN(アセアン) ン大使会議を6月2日と
(以下アセアンで表記)と 3日の両日、開きました。
日本の友好協力50周年の 合わせて、広島アセアン
記念すべき年に、駐日ア 協会設立10周年記念総会
セアン10カ国大使一行を と懇親会、アセアン大使
広島に招いての、アセア 一行の歓迎会を広島市内

のホテルで開催し
ました。成功裏に終
わり、ホッと胸をな
で下ろしています。

広島での10カ国
大使会議の開催は、
私が副会長を務め
る広島アセアン協
会が受け入れ団体
となり準備を進め
てきました。アセア
ン議長国であるブ
ルネイの駐日大使
がリーダーシップ
を発揮されたこと
や、私自身、何度も
上京し、アセアン各
国大使館と信頼関
係を構築したことが広島
開催を成功できた要因だ
と思っています。

もう一つ、広島には、全
国の民間団体では唯一の
広島アセアン協会の他、
広島とアセアン各国との
二国間協会があります。
また、全国では唯一とな
る県議会や東広島市議会
議員でつくる、それぞれ
のアセアン研究会があり
ます。アセアン各国とは、
縦横で、つながりが強い
広島の特異性も、駐日大
使の広島集結を促した理
由の一つでしょう。

歓迎会では、アセアン
とゆかりの深い団体の人
たちと交流を深めること
もできました。また、一行
は、宮島を観光され、平和
記念資料館を見学、原爆
慰霊碑に献花をされまし
た。各国大使には、母国に
原爆の恐ろしさを伝えて
いただきたいと思いますし、今
回を機にアセアンと広島
の経済を中心に多方面で
の交流がさらに進展する
ことを期待しています。
(メンテックワールド社
長)